

# 未来は見えるか？

# 「子どもの貧困」 「若者の進路」「働く」 を考える札幌集会



● 7月23日（日）午後2時～4時

● 道高校教職員センター4Fにて



道、札幌市がこの春「子どもの貧困調査」結果を発表しました。“必要な食料が変えないことがあった”“病院を受診させられないことも”など、生活にかかわることだけでなく、教育や進路に大きな影響を及ぼしている実態も浮き彫りに……。教育、労働運動、社会運動、行政にかかわるすべての人にとって大きな課題があることが見えてきます。「誰もが同じように“進路”を考え、挑戦できるわけではない」若者・子どもたちの実態、「学力」と経済力の相関、若者たちがそのライフステージそれぞれで直面する困難と、求められる支援、貧困の総合的克服について考えます。

● 問題提起 **中園 桐代さん**（北海学園大学経済学部教授）

「子どもの貧困と進路」～貧困家庭の子どもの立場から、進路のため学校や地域、政治（社会）に求めたい支援について

● 現場報告 高校での進路指導現場から／学生アルバイトの実態、奨学金問題／ブラックな職場の現実、立ち上がる若者 ユニオン（青年 UNION）／ハローワークの現場から

● フロアから ～貧困の総合的克服へ学校で何ができるか・考えなければならないか？職場ではどうか？政治・社会の課題など



● 高校生・大学生・若者の進路保障東北北海道キャラバン出発行動！  
7月24日（月）道庁北門集合・宣伝 8:10 から 知事要請 9:00

● 高校生・大学生・若者の就職難を考える北海道連絡会 ● 協賛 反貧困ネット北海道  
（問合わせ：札幌市中央区大通西 12 北海道高等学校教職員組合内 電話 011(231)0816